

令和9年度愛知県立附属中学校入学者選抜方法の基本方針及び基本事項
について

このことについて、令和9年度愛知県立附属中学校入学者選抜方法の基本方針及び
基本事項を定めたいので、別紙案を添えて請議します。

令和8年6月1日提出

教育長 瀬 瀬 知 行

説 明

この案を提出するのは、令和9年度愛知県立附属中学校入学者選抜を実施するにあ
たって、入学者選抜方法の基本方針及び基本事項を定める必要があるからである。

令和9年度愛知県立附属中学校入学者選抜方法の基本方針及び基本事項（案）

第1 基本方針

- 1 社会の変化が激しく、将来の予測が難しい時代において、様々な人と協働しながら、答えのない課題に対して、失敗を恐れずにチャレンジし、社会に変化を起こす「チェンジ・メーカー」として活躍できる資質・能力を測る。
- 2 附属中学校の教育を受けるに足る能力・適性を合理的に判定できるようにする。

第2 基本事項

- 1 愛知県立明和高等学校附属中学校普通コース、愛知県立半田高等学校附属中学校普通コース、愛知県立豊田西高等学校附属中学校普通コース、愛知県立刈谷高等学校附属中学校普通コース、愛知県立時習館高等学校附属中学校普通コース、愛知県立愛知総合工科高等学校附属中学校理工探究コース、愛知県立津島高等学校附属中学校国際探究コース及び愛知県立西尾高等学校附属中学校グローバル探究コースにおいて、入学者選抜を実施する。

(1) 出願

ア 入学者選抜に出願することのできる者は、次の(ア)から(ウ)までのいずれかに該当する者とする。

(ア) 令和9年3月に小学校若しくはこれに準ずる学校を卒業する見込みの者、又は義務教育学校の前期課程を修了する見込みの者

(イ) 令和9年3月に文部科学大臣が小学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了する見込みの者

(ウ) 外国において学校教育における6年の課程を修了した者又は令和9年3月に修了する見込みの者で、かつ、平成26年4月2日から平成27年4月1日までの間に出生した者

イ 通学区域については、別表のとおりとする。

ウ 入学志願者は、1校1コースに限り出願することができる。

(2) 1次選抜（適性検査）

入学志願者全員に対し、適性検査Ⅰ及び適性検査Ⅱを行う。

ア 中高一貫校での探究的な学びに必要な資質・能力を測る。

イ 小学校学習指導要領の範囲内で複数の教科を組み合わせた内容とし、知識・技能を活用した思考力・判断力・表現力等を適切に測ることができるよう配慮する。

ウ 検査時間は、適性検査Ⅰ、適性検査Ⅱともに 45 分とする。
エ 配点は、適性検査Ⅰ、適性検査Ⅱともに 30 点とし、合計 60 点とする。

オ 1 次選抜の合格者の決定

(ア) 校長は、適性検査Ⅰ及び適性検査Ⅱの成績に基づき、1 次選抜における合格者（以下「1 次合格者」という。）を決定する。

(イ) 1 次合格者の人数は、募集人員の 2 倍程度とする。

(3) 2 次選抜（面接）

1 次合格者に対し、面接を行う。

(4) 合格者の決定

校長は、適性検査の成績及び面接の結果等を資料として総合的に判断し、合格者を決定する。

2 愛知県立明和高等学校附属中学校音楽コースにおいて、入学者選抜を実施する。

(1) 出願

ア 入学者選抜に出願することのできる者は、次の(ア)から(ウ)までのいずれかに該当し、かつ(エ)に該当する者とする。

(ア) 令和 9 年 3 月に小学校若しくはこれに準ずる学校を卒業する見込みの者、又は義務教育学校の前期課程を修了する見込みの者

(イ) 令和 9 年 3 月に文部科学大臣が小学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了する見込みの者

(ウ) 外国において学校教育における 6 年の課程を修了した者又は令和 9 年 3 月に修了する見込みの者で、かつ、平成 26 年 4 月 2 日から平成 27 年 4 月 1 日までの間に出生した者

(エ) 音楽コースを志望する動機・理由が明白・適切であり、当該コースに対する適性及び興味・関心を有する者

イ 通学区域については、別表のとおりとする。

ウ 入学志願者は、1 校 1 コースに限り出願することができる。

(2) 入学検査

入学志願者に対し、適性検査、面接及び実技検査を行う。

ア 適性検査

1 (2) ア、イ、ウ及びエと同じとする。

イ 実技検査

実技検査は、旋律聴音、新曲視唱、専攻別検査を行う。

(ア) 旋律聴音は、一斉検査により行う。

- (1) 専攻別検査は、ピアノ、声楽、弦楽器、管楽器、打楽器のいずれかにより行う。
- (3) 合格者の決定
- 校長は、適性検査の成績、面接及び実技検査の結果等を資料として総合的に判断し、合格者を決定する。

第3 その他

愛知県立日進高等学校附属中学校については、学びの多様化学校の特性を踏まえ、入学者選抜を実施しない。

なお、入学者の決定は別に定める。

(別紙)

令和9年度愛知県立附属中学校入学者選抜における通学区域について

別表

学 校 名	コース名	学 区	地 域
明和高等学校附属中学校 半田高等学校附属中学校	普通	尾張学区	名古屋市 一宮市 瀬戸市 半田市 春日井市 津島市 犬山市 常滑市 江南市 小牧市 稲沢市 東海市 大府市 知多市 尾張旭市 岩倉市 豊明市 日進市 愛西市 清須市 北名古屋市 弥富市 あま市 長久手市 愛知郡 西春日井郡 丹羽郡 海部郡 知多郡
日進高等学校附属中学校	—		
豊田西高等学校附属中学校 刈谷高等学校附属中学校 時習館高等学校附属中学校	普通	三河学区	豊橋市 岡崎市 豊川市 碧南市 刈谷市 豊田市 安城市 西尾市 蒲郡市 新城市 知立市 高浜市 田原市 みよし市 額田郡 北設楽郡
西尾高等学校附属中学校	グローバル探究		
明和高等学校附属中学校	音楽	県内全域	
愛知総合工科高等学校附属中学校	理工探究		
津島高等学校附属中学校	国際探究		

[市郡名は令和8年4月1日現在]

(補足) 下の表の居住地欄の地域に居住する者は、それぞれ学区内の附属中学校に加え、学区外で通学可能な中学校欄に掲載した中学校に通学することができる。

居 住 地	学区外で通学可能な中学校
大府市及び豊明市	刈谷高等学校附属中学校
知多郡東浦町	
日進市及び愛知郡東郷町	豊田西高等学校附属中学校
豊田市及びみよし市	日進高等学校附属中学校
知多郡南知多町篠島及び日間賀島	三河学区に属する中学校
西尾市一色町佐久島	尾張学区に属する中学校